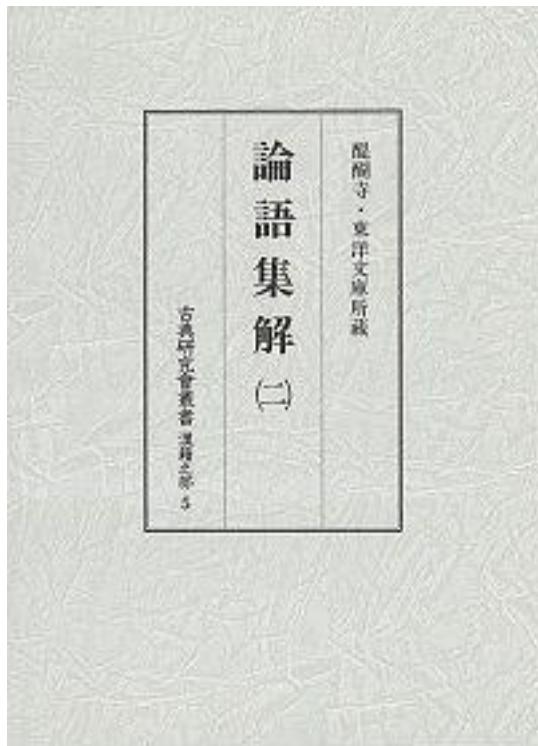


古典研究会叢書漢籍之部 5 論語集解 2



[古典研究会叢書漢籍之部 5 論語集解 2 下载链接1](#)

著者:石塚晴通 解題

出版者:汲古书院

出版时间:2015-12-29

装帧:

isbn:9784762910890

【「論語集解文永五年本について」より】（抜粋）

ここに影印する論語集解文永五年本は、京都醍醐寺藏本の巻第七と東京東洋文庫藏本の巻第八の二巻で、いずれも巻末に文永五年（一二六八）の書寫移點奥書、及び文永七年（一二七〇）の中原師秀による奉授奥書（巻第七）を持つ僚巻であり、かつ紀年明記の論語古寫本としては現存最古のものである。

【本書刊行の意義・構成】

◎現存最古の論語古寫本、醍醐寺藏本（巻第七）及び東洋文庫藏本（巻第八）兩卷の完全な影印・翻字・解題（巻第七は小林芳規担当、巻第八は石塚晴通、小助川貞次担当）・漢字索引（小助川貞次担当）の収録により、訓讀研究はじめ多方面の研究の進展が期待される。

醍醐寺藏 論語集解（文永五年本巻第七）

◎訓讀文は、一巻全文を、その本文に施された文永五年の訓點に據って訓下し、影印本文と訓讀文とを見開きで對應するよう示した。影印本文に行番號を附し、訓讀文も原本の行取に従って、行頭字が行頭に来るよう配し、各行頭に行番號を附した。原本の注、裏書も別途掲げた。

東洋文庫藏 論語集解（文永五年本巻第八）

◎釋文は、原本の配行・字詰を保ち、總ての訓點を嚴正に翻字し、影印本文と訓讀文とを見開きで對應するよう示し、各行頭に行數を示した。原本の頭注・脚注・傍注等も、原則として其の箇所に翻字。

◎訓點は、句讀點・科點・返點・假名點・ヲコト點・聲點・合符・合點等の總てを翻字。假名點は、右訓・左訓の位置を保ち、現行片假名字體で示し、ヲコト點は、原則として漢字の右下に平假名で示した。

文永本論語集解 漢字索引

◎論語集解巻第七（醍醐寺藏本）及び巻第八（東洋文庫藏本）の經文・注文（割注）の全ての漢字を検索する漢字一字索引。原則として正字體を用いる。

◎見出し語として熟語を立てる。熟語は原本における音合符・訓合符の有無に拘わらず、漢語としての熟語とした。配列は、總畫數を上位、部首を下位。單字の用例を先、熟語の用例を後に掲げる。

作者介绍:

目录: 【主要目次】

論語集解（二）[文永五年本巻第七・巻第八]	
巻第七 訓讀文凡例／本文影印・訓讀文／裏書影印・翻字／欄外・行間注文翻字／醍醐寺藏本缺損部翻字／訓讀注	
巻第八 釋文凡例／本文影印・釋文／裏書影印・翻字	
解題 論語集解文永五年本について	
石塚晴通・小助川貞次	
醍醐寺藏論語集解文永五年本巻第七	小林芳規
東洋文庫藏論語集解文永五年本巻第八	石塚晴通・小助川貞次
文永本論語集解 漢字索引	
小助川貞次	
・・・・・ (收起)	

[古典研究会叢書漢籍之部 5 論語集解 2 下载链接1](#)

[标签](#)

[论语](#)

[经学](#)

[日本](#)

[文献学](#)

[古籍](#)

[评论](#)

[古典研究会叢書漢籍之部 5 論語集解 2 下载链接1](#)

[书评](#)

[古典研究会叢書漢籍之部 5 論語集解 2 下载链接1](#)